



大森第二中学校 保護者通信

令和4年7月13日
大森第二中学校
校長 成清敏治
TEL 3762-6456

保護者会（7月9日）

1学期は大きな事件や事故がなく、生徒は比較的落ち着いて学校生活を送ることができました。これも保護者の皆さまのご協力があったことです。ありがとうございます。さて、長い夏休みが目前です。7月21日から8月31日まで42日間になります。生活リズムはもとより、健康に留意して過ごしていただくようお願いいたします。

2学期に入ると1年生は9月21日から1泊2日で移動教室が予定されています。車山で自然を満喫してもらいたいと思います。2年生の職場体験も9月20日から3日間で実施する予定です。その時期に新型コロナの影響が出てなければいいですが、1・2年生とも体験活動を充実させたいと思います。合唱コンクールも大森学園高校のホールをお借りして実施することになりました。10月30日の日曜日開催（当初の学校行事から変更）いたします。現在のところ、保護者参観は学年入れ替え制を考えています。新型コロナウイルス感染症の状況がどうなるか予想がつかいません。今後も各行事において、日程や内容、実施形態などに変更や延期等があるかもしれませんが、ご理解のほど、お願いいたします。

おおた教育ビジョンの大きな柱は、「豊かな人間性」と「未来を創る力」です。豊かな人間性は、人間の中でもまれることで磨かれていきます。最近の若者の傾向として『共感』に欠ける傾向にあるということが次第にわかってきました。人間関係がやっかいで言葉を文字で伝え、コミュニケーションしているような気分になっている。でも相手の表情は見えない。だから共感性に乏しく、相手の立場がわからない。だからこそ、中学校時代の集団での生活や活動は大事です。スマホやゲームは自分の好きなことしか相手にしていません。だからレジリエンス（柔軟さやしなやかさ）が身に付かない。わがままになる。少しぐらい自分の思い通りにならないことを経験することが必要だし、性格の幅を広げることにつながり、人生を豊かなものにします。18歳成年時代です。あと5年もすれば社会人として責任をもって生き抜く力が必要となります。そのためにどう子供達と向き合うか、学校や家庭での大きな課題だと考えます。

ぜひご家庭でも親子で対話を十分に楽しむひとときをもち、未来のことに希望をもって話し合える時間を作ってください。学校の成績に一喜一憂では互いに息が詰まってしまう。理想と現実のバランスが重要です。今後とも、保護者の皆さまと協力して、お子様の成長のために、教職員一同努力してまいりますので、よろしく願いたします。
(保護者会あいさつ)

PTA 役員会（7月6日）

17時より本校会議室で行いました。各係からの報告や会計報告等、また2学期の行事について協議を行いました。後日、PTA だよりとして報告があります。

学校運営委員会（7月9日）

10時より本校会議室で行いました。学校と協働本部からの報告、各団体からの連絡、学校運営上の課題の共有をしました。議事録はHPで公開いたします。